



会長より

山々が紅葉に彩られると、日本国内、秋祭りの季節を迎えます。豪華絢爛な山車がねり歩く所もあれば、それとは対照的に、近代化を逃れ、村の鎮守でひっそりと行われている所もあります。皆様の故郷や居住地はどのような祭りかコロナ禍で行われるのでしょうか？

さて、第26回参議院議員選挙中に石田議員や兵庫県看護協会成田会長と共に施設訪問ができました。施設訪問で看護部長からお聞きした「現場の声」をご紹介します。

①特定行為の研修がなかなか進まない②看護職自らが学び続けることをサポートするのが難しい③国はコロナを克服するため経済活動を続ける指針を出し、国と歩調を合わせることを病院も考えるべきなのかと悩んでいる。④タスクシフト・シェアにおける院内の取り組みが始まり、タスク

シフト委員会において医師の意識改革と看護業務支援の検討を始めている⑤助産師の業務は医療的ニーズの分野だけではなく女性の一生を通じ命と健康を守り、だれもが安心して暮らせる社会に着眼し始めている

（児童虐待による死亡事例、飛込出産、孤立する妊産婦の支援など）⑥コロナ感染拡大7波の国の対策では医療現場や保健所の負担を減らすことで今まで感染拡大や流行の経過を分析して情報を活用してきたがそれができなくなることの不安がある。

上記以外でも風評被害やハラスメントがまだまだ、続いているのかもしれませんが。どうか、ご意見をお寄せください。

兵庫県看護連盟
会長 服部 玲子

友納 理緒 参議院議員を囲む会

報告

日時:2022年9月17日(土)
場所:ラッセホール5Fサンフラワー
プログラム

時間:13:00~14:00
参加人数:36名

開会の挨拶

国政報告
友納議員だるまの目入れ
お祝いの言葉

議員との意見交換
閉会の挨拶

服部 玲子 (兵庫県看護連盟 会長)
西口 久代 (兵庫県看護協会 専務理事)
友納 理緒 参議院議員
介添: 宮西 由起 (青年部 委員長)
清水 久美子 (兵庫県看護連盟 副会長)
市村 尚子 (日本看護協会 神戸研修センター長)

桐月 順子 (兵庫県看護連盟 副会長)



胸のコサージュは私(仁木)が作成しました



熱心に現在の取り組みと課題を語る議員



真剣に議員の話を聴く会員の皆さん



念願のだるまへの目入れ はいポーズ



左:網巻顧問作成のPPバンドバック



右:加集幹事の書と共に



参加者と記念撮影

友納理緒参議院議員を囲む会を開催。

友納議員をお迎えし、念願のだるまの目入れ式を行うことが出来ました。

国政報告で、一例として看護職の給与アップをするには、財源をどこから確保できるのか等の意見交換を行う際に、看護や社会問題について、物事を両方の側面からみて、どう対応すべきか検討するとき、現場の声等のデータの必要性やこれを情報提供できる取り組みの重要性を感じましたと話されました。

先生のやさしい人柄に触れ素敵な時間を過ごしました。 文責:仁木



石田まさひろ参議院議員と語る ーキャラバン活動ー



特集



日時:2022年8月18日(木) pm

7度目のCOVID-19の蔓延に見舞われる中、職員が感染したり濃厚接触者になったり等で勤務者が少なくなり、自施設の医療体制の維持に苦慮され、議員との対談も泣く泣くキャンセルされた施設もありました。

今回は下記の方々とりモートによる「キャラバン100」となりました。

施設	氏名	主たる議題
神戸市医師会看護専門学校	橋本副学校長	看護基礎教育4年生の中央の動向と現場の混乱教職員の不足とその要因
神戸低侵襲がん医療センター	齊野看護部長及び須原師長、大橋師長、森川看護師	職員の感染や濃厚接触者となったため、出勤者が減り苦慮した
看護職の市会議員	広田まゆみ(丹波市議)、小森弘嗣(豊岡市議)藤原みつえ(加古川市議)	現在の活動と今後の抱負意見交換
北播磨総合医療センター	関口看護部長他看護師4名後藤放射線技師	タスクシェアにおける院内の取り組みと今後に向けて

先輩の「ライフヒストリー」から

スローガン「届けよう看護の声を!私たちの未来へ」につなぐ

～あの人だって完璧ではない～

これから5回シリーズで紹介する先輩たちは、だれもが、一度は絶望を経験し、道を失いかけていました。それでも出会った多くの人たちに少しずつ背中を押してもらって前に進み社会人として生きています。そんな経験を紹介し、今まさに「未来の看護」を見据えて人生の節目でたたずんでいるあなたに手を差し伸べたいと思い、この「ライフヒストリー」に協力をしてくださいました。

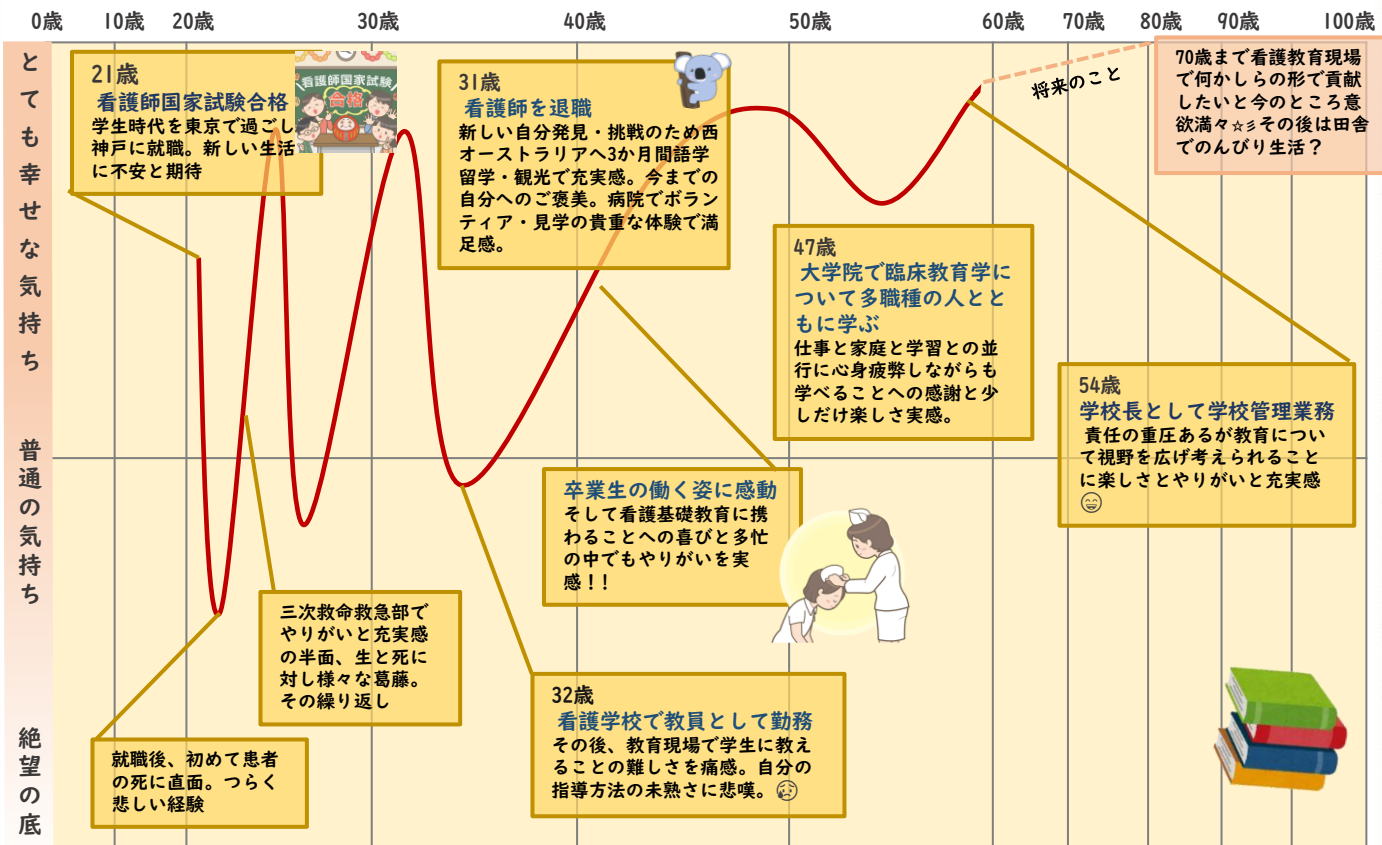
文責:服部 玲子

シリーズ1回目(全5回)

公益社団法人 神戸市民間病院協会 神戸看護専門学校
学校長 大西 安代

看護師として 私の歴史「ライフヒストリー」を紐解き「未来の看護」につなげたいと思います

いままでの成長の中で、看護の場面で絶望したり、幸せな体験を思い出しこれからの人生を描いてみました



「ラベンダー畑に夢を乗せて」



ラベンダー畑とカフェを経営する 山本幸子、高明ご夫妻へのインタビュー

出会いときっかけ

幸子さんが入院して来た。腹痛と嘔気為主訴である。S状結腸茎捻転が解除されても、なかなか症状が改善しない。そんな中で、夫の高明さんが、私に「重症クモ膜下出血で、ここまでの回復は奇跡だ」と語る。幸子さんに寄り添う高明さんの姿に、これまでの背景と経過に深い関心を持った。

幸子さんを襲った病魔

幸子さんは、40歳の時に重症クモ膜下出血を発症した。高明さんと買い物に出たとき、後頭部の軽い痛み撃った感じを覚えたため、靴店で休憩させてもらいクリニックに受診した。その後、救急搬送され、更に脳神経外科の専門病院に転送された。そこで、高明さんは医師から「あきらめてください」と言われた。そこから幸子さんの2か月分の記憶は欠落しているのである。

ご夫婦へインタビュー

幸子さんご夫妻にインタビューした場所は、病室と彼らが営むラベンダー畑である。

幸子さんは「私よりも家族が大変だったと思うのです。、60歳まで生きられたら…と思い、50歳を超えて70歳までを目指そうと思った」と話す。

高明さんの思い出

当時を振り返る高明さんの眼は充血し涙があふれんばかりである。「あきらめてください、という言葉が毎日のように聞き、同意書を何枚も書きました。良い先生、良い看護師さんに助けられました。あの様な状態では手術しないままに亡くなっていたとしてもおかしくはない。先生は、幸子を手術してくれて、その後も本気で関わってくれた」。

「面会に、朝7時に出かけても夕方の5時に3～5分しか面会できない。しかし、帰ってしまえば会えないのです。6歳だった三男は、面会に行くのを怖がっていましたね。意識が無い丸坊主でたくさんの管に繋がれて、点滴されている母親を怖がったのでしょうか。ICUではそれぞれの患者の処置があり、面会はその後に回されるのです。ひたすら待つ間に次々と搬入される急患の姿を見ます。その日、次の日に亡くなる患者も見ました」。

「次々と急患が運ばれ、亡くられる方が多い中で、看護師さんは、テキパキと良く動いてくれた。本当に凄いなと思いました。目つきが違うのです。一緒に泣いてくれたこともあってねえ…」と高明さんは振り返る。「本当に奇跡。運がいいのです」と。

心に残った言葉などは、ありますか？

高明さんは「言葉とかより、本気の眼ですね」と答えて続ける。「テキパキと動く姿が凄いなあ～と思いました。僕、あの頃弱ってましてね、助からなかったら、子どもたちを連れて後を追おうと思っていたのです。そんな時に本気で助けようとしている眼に救われたのです。諦めたらアカン！と思いましたね。疲弊して、あの場所では長く続けることのできる仕事では無いと思いました。大変な仕事ですね」。

インタビューを終えて

私は、かけられる言葉以上に、働く看護師の真剣な眼に家族は支えられると今更ながらに実感させられた。コロナ禍が続く中で、まだまだ面会が制限される。現場では、一場面だけを切り取られて誤解を受け、それがクレームに発展することも少なくない。言葉かけ、一言添えることも大切であるが、患者と向き合う姿勢、患者への眼差しが家族をも支えていることを知らされた出遇いであつた。

山本さんご夫妻の支え合いの象徴、これからの希望であるラベンダー畑に行んで、私はこんなことを思った。

神戸西部幹事 仁木 美枝子



バイタル機器連携ソリューション

EVIS Cloud

バイタルデータをまとめて送信・まとめて管理。
データ入力業務の負担を軽減、業務効率を最大化します！

ついで
あつめる
わたす
あせる

機器を複数台の
医療現場で活用
可能

機器追加・変更が
容易で管理

電子カルテへの
リアルタイム
入力・伝送も可能

入力力・集入力
の予測

記録時間の
削減・効率化

医療 IoT 実現への扉をひらく

患者情報
診療情報
検査情報
処方情報

Healthcare IoT
Library

MISSION

医療業界の IT 分野に
様々な信頼されるソリューションを。
それが私たちの使命です。

Safe medical system 診療と安心を医療現場へ

e Doktor

株式会社イー Doktor

06-6324-6222 9:00～17:00月～金
(祝日・弊社指定休日除く)

セミナー・製品勉強会・デモンストレーションのご用命は上記までご連絡ください

兵庫県看護連盟青年部 (Po-mellon) へ参加しませんか?

Po-mellon (ポメロン) とは?

ギリシャ語で政治 (ポリティキ)、未来 (メロン) を掛け合わせた造語で、「政治」「政策」の学びを通して自分たちにできることを考え実行するし、日本の看護・医療がより良いものとなることを目指す、兵庫県看護連盟の若手会員を中心とした集まりです。

若手会員は関係支部に属し、支部活動を行うとともに、若手会員独自の研修やワークショップを行うため、「Po-mellon」として活動します。 委員長: 宮西 由起

『青年部』という男性的な印象を払拭するため、そして新たなチームとして生まれ変わろうと新しい名称に致します

まずは、インスタグラムを開いてみて下さい



OB交流会のご案内

日時: 2022年11月19日 (土) 13:00開演 16:00終了

場所: 兵庫県看護協会ハーモニーホール

「OB世代の方々と現役世代の方々が連盟活動で交流を深める」目的の交流会を開催いたします。

今回は、映画「ぼけますから、よろしくおねがいます。」を皆さんで鑑賞した後に、高齢者を介護する家族の思いやそれに寄り添う看護職のあり方等を共に語り合いたいと思います。

会費: 会員: 無料、非会員: 500円



Present

宮城県看護連盟を通じて、除菌用ウエットシートをいただきました。

会員の皆様から「五弁の花」や「News Hyogo」のご感想、そして連盟へのご意見をくださった方々にプレゼントさせていただきます。

下記のQRコード、連盟のホームページ、FAXなんでも結構です。皆様からのご投稿をお待ちしています。

兵庫県看護連盟

Hyogo Nursing Federation
E-Mail: renmeih@ceres.ocn.ne.jp



編集後記

新型コロナウイルスの拡大に終息が見えないまま、悲しいニュースや台風等より、先の見えない状況に不安や悩みを感じることも少なくないと思います。家の中にいることが多くなり、他者との交流が減り、ストレスをためている方も多くいるのではないのでしょうか?

先輩の「ライフヒストリー」から「届けよう看護の声を! 私たち未来へ」につなぐシリーズや「ラベンター畑に夢を乗せて」から他の人の看護人生を学び、看護観、自分の大切にしている人やものを改めて振り返り、周囲の人と想いを伝え合う時間を作っていただけたらと思います。「会員のつづやき」皆様のご意見感想をお待ちしています。

広報: 仁木、平川、古川、丸岡



べたつかないのに、しっとりキープ。

仕事中もキレイに、ストレスフリー。



「羽毛セラチン」配合
テルネス プロテクトシリーズ
皮膚保護・保湿クリーム/ローション
[医薬部外品]

